

スポーツさく

No.21
CONTENTS

特定非営利活動法人佐久市体育協会
設立記念式典・祝賀会 ……1
スケート大会小学生駅伝元旦マラソン…2
佐久市・静岡市親善スポーツ交流会 …2
スポーツ指導者講習会 ……3
県大会以上の成績 ……3
スポーツ少年団紹介・指導者表彰 …4
レスリングクラブ創部30周年記念式典・祝賀会…4
編集後記 ……4

佐久市体育協会機関誌 No.21

- 発行/特定非営利活動法人 佐久市体育協会
- 所在地/長野県佐久市中込2939 佐久市総合体育館内 / 〒385-0051
TEL/0267-88-6123 FAX/0267-88-6133
E-mail : sakushitaikyou@sakunet.ne.jp
- 発行日/平成29年3月10日 ●印刷所/楯ダンバラ印刷

特定非営利活動法人佐久市体育協会 設立記念式典・祝賀会



平成28年11月13日に佐久一万里温泉ホテルゴールデンセンチュリーに於いて特定非営利活動法人佐久市体育協会の設立記念式典及び祝賀会が開催されました。御来賓に柳田佐久市長様はじめ糊澤教育長様、小林佐久市議会議長様、長野県教育委員会小野沢スポーツ課長様はじめ11名の方のご臨席を賜り、100名を超える会員の皆様のご参加をいただき、盛大に挙行されました。また祝賀会に先立ち、佐久市消防団音楽隊によるすばらしい演奏により、式典に華をそえていただきました。

平成26年4月から佐久市の意向を受けて法人化に取り組み始め、平成28年2月に県より設立認証を受け同年4月から特定非営利活動法人として活動を開始いたしました。

今後スポーツ文化の振興と競技力向上、市民スポーツの普及推進に一層目指して活動していくことを確認・発信しました。

スケート大会



平成29年1月3日「第50回佐久市民スケート大会 兼 第28回銀河連邦星のまちスピードスケート親善大会」を相模原市から19名の参加を得て、総勢52名による競技が軽井沢風越公園スケートリンクにおいて開催されました。

霧が巻き、氷に霜が降りるリンクコンディションでしたが、大会新記録3個が生まれるなど、活気ある大会となりました。

最年少園児3名の100mを一生懸命に滑る姿に、多くの声援が送られていました。学校でのスケート教室の減少、温暖化などでスケート愛好者が少なくなる

中、この大会をとおして一人でも多くの豆スケーターが増えることに望みを持ちたいと思います。



元日マラソン大会

2017年元日に恒例の「第12回市民元日マラソン大会」を佐久総合運動公園陸上競技場で当協会主催にて開催しました。

競技場を出発してリサーチパークや茨城牧場長野支場を通り、新子田の信号を折り返すコースで行われ、部門は、小学3から6年生の1.5km、中学生以上女子と35歳以上男子の3km、中学生男子の5km、高校生以上男子の10kmで、晴天で穏やかな朝、昨年より20名多い177名の参加者が走りしました。



小学生駅伝

平成28年11月19日「第10回佐久市小学生駅伝大会 兼 第13回市町村対抗小学生駅伝佐久市代表選手選考会」が開催されました。市内小学校から40チーム約222名が参加し、駒場公園内の周回コースを走りました。

この大会は、小学生を対象として、タスキリレーを通して、責任感とチームワークの大切さを学び走る楽しさを味わい、親睦を図ることを目的としています。学級単位男女混合・陸上クラブ・少人数による編成等多様な特徴を持つチームの参加がありました。悪天候の中でしたが、元気に走る子供たちに大きな声援が送られていました。



静岡市・佐久市親善スポーツ交流大会

静岡市・佐久市親善スポーツ交流大会が平成28年11月5日、6日に開催されました。

開催地を両市1年交代で行き来しておりますが、今年は静岡市で開催されました。少年野球・家庭婦人バレーボール・ソフトテニスの3競技で交流しました。バレーは清水区2チーム、佐久市は、香坂スタースの2チームソフトテニス（は両市1チームづつ）の対抗戦、少年野球は清水区1チーム佐久市は浅科BBCスポーツ少年団の1チームが交流しました。



スポーツ指導者講習会に参加して

指導者としての意識

始めに、講習会を主催して頂いた丸金パイプ様、そして講師の元バレーボール全日本男子代表監督・植田辰哉氏に感謝申し上げます。

植田氏といえば、2005年より代表監督に就任され、16年ぶりに五輪出場へ導いた名将であります。

2008年の北京五輪最終予選アルゼンチン戦でフルセットとなり、当時主将だった荻野正二氏の渾身のスパイクで五輪出場を決定した瞬間、感激のあまりにコートに向かい大の字で床に倒れこみ、号泣していた植田氏の姿を覚えている方も多いでしょう。

午前中の講演は全競技対象で、五輪出場を目指して取り組んだ改革を、実体験と理論を交えてお話しされました。規律を重視することで、意識や信頼関係が高まり、みごと北京五輪出場を果たします。

しかし直後の勝利インタビューで「メダルを狙います」と宣言してしまつた植田氏。五輪出場という目標を達成したばかりで、五輪をどう戦い勝利していくかというビジョンはまだ明確ではない段階です。結果は、全敗の最下位でした。

指導者は、チームに対し現実的な目標を段階的に設定し、練習や試合で実践する指導力が必要だと強く受け止めました。

印象的だったのは、「1人で10

0kgの荷物を引く張れる選手が8人集まったら、何kgの荷物を引く張れるか？」というクイズです。答えはなんと384kg、1人当たりたった48kgです。

2人で引く張れば1人当たり93kg、3人では85kgと、人数が増えるほど1人当たりの力が減るそうです。

集団活動では、人数が増えれば増えるほど、誰かがやるだろうと無意識に人任せになることが数字に表れており、驚きました。

私たちが指導者が「あなたの○○がチームに必要」と伝えることで、選手が自己有用感を持ち、チームに貢献する当事者意識が高まること知りました。

午後は長野大学女子をモデルチームに、バレーボールの実技指導講習です。

体幹トレーニングや、各ポジションの動きなど、基本的目線で行いました。

失点率の高いローテーションを見える化できる「ベースボール」など、すぐ実践したいメニューがもりだくさんでした。

指導者は、選手の「ベースラインは一人一人違う」ことを認識し、「現在の力量を理解して練習に臨めるような環境を整えていきたいです。」

女子バレーボール東信選抜

Team NIMO

監督 荻原 和章

日本バレーボール協会

公認上級指導員

県大会以上の成績

レスリング部

- 第30回 壬生ライオンズクラブ青少年健全育成レスリング大会
平成28年11月3日(木) 栃木県壬生町総合運動場体育館

幼年の部	18kg級	依田 尚樹(浅間幼稚園年長)	優勝
		※依田 尚樹 優秀チビコ賞	
1-2年の部	25kg級	依田 朋樹(高瀬小学校2年)	準優勝
3-4年の部	32kg級	依田 晴樹(高瀬小学校4年)	準優勝
		関 直人(佐久平浅間小学校4年)	3位

- 第11回 アントニオ猪木元気杯ちびっこレスリング大会
平成28年11月3日(木) 東京都大田区総合体育館

3-4年女子の部	26kg級	井上 いまり(岩村田小学校4年)	3位
----------	-------	------------------	----

- 第17回 北信越少年少女レスリング選手権大会
平成28年11月12日(土)~11月13日(日) 富山県黒部市総合体育センター

5県選抜チーム対抗戦	長野県チーム	準優勝	
幼年の部	19kg級	依田 尚樹(浅間幼稚園年長)	優勝
	21kg級	関 若菜(浅間幼稚園年長)	優勝
	24kg級	依田 朋樹(高瀬小学校2年)	優勝
1-2年の部			優勝
3-4年女子の部	軽量級	井上 いまり(岩村田小学校4年)	優勝
3-4年の部	30kg級	関 直人(佐久平浅間小学校4年)	3位
	36kg級	依田 晴樹(高瀬小学校4年)	優勝
5-6年の部	30kg級	井上 雄星(岩村田小学校6年)	優勝

- 第28回 長野県少年少女レスリング選手権大会
平成28年11月23日(水) 上田西高等学校 レスリング場

年長の部		依田 尚樹(浅間幼稚園年長)	優勝
		関 若菜(浅間幼稚園年長)	準優勝
1-2年の部	重量級	依田 朋樹(高瀬小学校2年)	優勝
3-4年女子の部	軽重量級	井上 いまり(岩村田小学校4年)	優勝
3-4年の部	軽重量級	依田 晴樹(高瀬小学校4年)	優勝
		関 直人(佐久平浅間小学校4年)	準優勝
5-6年の部	軽量級	井上 雄星(岩村田小学校6年)	優勝

空手部

- 9月18日 第17回長野県ジュニア空手道選手権大会(大町市総合体育館 長野県空手道連盟主催)

中学2年男子形の部	小林 理央(浅間中)	準優勝
中学1年男子形の部	山口 由真(軽井沢中)	3位
小学6年男子形の部	加藤 大誠(岩村田小)	優勝
小学6年女子形の部	小林 来凧(岩村田小)	準優勝
	望月 利咲(千曲小)	3位
小学5年女子形の部	小林 凜珠(岩村田小)	3位
小学4年女子組手の部	松嶋 未来(佐久穂小)	準優勝
小学1年女子形の部	柳澤 瑠衣(田口小)	優勝
	市川 愛華(田口小)	3位

以上の選手は北信越小中空手道選手権大会への出場権を得る。小林理央選手と山口由真選手は全国中学生選抜空手道選手権へ出場決定。



- 10月16日 北信越小中空手道選手権大会
(上市町運動公園体育館 全日本空手道連盟北信越協議会主催)

小学6年男子形の部	加藤 大誠(岩村田小)	優勝
小学4年女子組手の部	松嶋 未来(佐久穂小)	3位
小学1年女子形の部	柳澤 瑠衣(田口小)	3位

- 11月3日 北信越地区空手道選手権大会
(澗川市体育センター 日本空手協会北信越地区本部主催)

中学1年男子組手の部	山口 由真(軽井沢中)	優勝
小学6年男子形の部	加藤 大誠(岩村田小)	優勝
小学5年女子組手の部	小林 凜珠(岩村田小)	準優勝

軟式野球部

- 学童の部 ●高円宮賜杯第36回全日本学童軟式野球大会長野県代表決定大会
平成28年6月11日~12日 松本市野球場他

 - 【決勝】浅間スポーツ少年団 9-0 中野ベースボールクラブ(北信)

- 高円宮賜杯第36回全日本学童軟式野球大会中央大会
平成28年8月8日 明治神宮野球場

 - 【1回戦】浅間スポーツ少年団 0-1 岩脇リバースターズ(徳島県)

- 少年の部 ●第8回全日本少年春季大会長野県代表決定大会
平成28年9月22日~24日 岡谷市営球場他

 - 【決勝】佐久長聖中学校 5-0 南宮中学校(北信)

- 第8回全日本少年春季大会北信越ブロック大会
平成28年10月30日 上越市高田公園野球場

 - 【決勝】佐久長聖中学校 3-1 上滝中学校(富山県)
 - 佐久長聖中学校はH29.3月下旬静岡県で開催される中央大会に出場します。

- 一般の部 ●第67回全国官公庁軟式野球大会長野県代表決定大会
平成28年6月12日 佐久市営球場

 - 【決勝】佐久市役所 16-2 長野市役所

- 第76回全国官公庁軟式野球大会中央大会
平成28年8月23日~25日 江戸川球場他

 - 【1回戦】佐久市役所 14-1 舞鶴市役所(京都府)
 - 【2回戦】佐久市役所 9-1 陸上自衛隊海田市(広島県)
 - 【3回戦】佐久市役所 3-1 大阪市役所(大阪府)
 - 【準々決勝】佐久市役所 0-6 日本原子力開発機構原子力開発研究所(茨城県)



バドミントン部

- 第17回全日本中学校バドミントン選手権大会長野県代表選考会

 - 第2位 磯部 大志(野沢中学校2年)
 - 3月24日(金)~27日(月) 岡山市での全国中学校選手権大会へ出場

- 第28回北信越小学生バドミントン大会団体戦長野県予選会

 - 4年生の部 第2位 オール佐久スポーツ少年団
(百塚駿凜 篠原夕翔 岡部祥大 小山柗冴 土屋春喜)
 - 3月4日(土)~5日(日) 新潟市での北信越団体戦へ出場

平成二十八年年度

公益財団法人日本体育協会公認 スポーツ指導者等表彰受賞



上原 信一氏（長野県体育協会推薦）

公認スポーツ指導者資格登録認定後、通算15年以上にわたりスポーツの指導育成及び組織化等に尽力し、顕著な功績が認められました。

スポーツ少年団紹介

女子野球「アサマエンジェルズ」

昨年4月に発足した軟式女子野球アサマエンジェルズです。佐久市及び近隣地域の中学生7人、小学生10人が所属して毎週日曜日の午

後練習を行っています。今回チームの紹介をする上でチームや野球に対する思いを選手に聞いてみました。

英（中1）「始めたきっかけは親に誘われたからです。みんな仲がよくとても楽しいです」架妃（中1）「体力づくりと好奇心からです」志恩（中1）「小学校からやっています。中学野球部とこのチーム両立して楽しくやっています」瑞季（中1）「心身をきたえたかったのと興味がありやってみたかったです」柚季（中1）「不安でしたがひとつずつ出来るようになって楽しいです」鈴理（中1）「野球を始めて基礎的な事を学び上手になりたい」と思い入りました」玲奈（小6）「先輩たちにあこがれて入りました」歩乃佳（小5）「兄の影響もあり野球が好きで女子同士で一



緒にやりたかったからです」蒼音（小5）「中学生のお姉さん他の学校の友達ができ楽しく練習しています。試合に出て全国大会に行きたいです」最後にキャプテン莉子（中3）「竹内監督が作るからの約束を守ってくれました短い期間でしたが私は野球が大好きです」彼女は夢に向かつて埼玉の女子野球の高校に進学しますひとりひとりが思いを持ち毎週練習に打ち込んでます。ホームページアサマエンジェルズのスケジュールで場所の確認ができますので、ぜひ練習に参加してみてください。お待ちしております。

佐久市レスリング教室クラブ 創部30周年記念式典・祝賀会の開催

平成29年2月18日（日）クラブ創部30周年記念式典・祝賀会を開催しました。

当日は、佐久市長 柳田清一様、佐久市議会議長 小林貴幸様、佐久市体育協会会長 清水浩様など大勢のご来賓のご臨席をいただき、総勢100名の皆様をお迎えし、遠くは若手県・大阪府・福井県からクラブ生OB・OGが駆け付けてくれました。楽しい充実した時間を過ごしました。

アメリカから帰って来たOB、アフリカに渡っているOG、医者を目指し

ているOB、薬剤師を目指しているOB、教員になったOG、地元企業に就職し社会の員として、責任と自覚ある行動で頑張っているOBなど、夢と希望、目標に向かい全力で自分の人生を歩んでいることに嬉しく、頼もしく感じた瞬間でした。

また、当時の保護者の方々にもお集まりいただき、車が故障したことや、試合の後に叱ったことなど、当時の苦しい思い出や延長戦を戦い勝利した瞬間の嬉しい思い出話など話は尽きませんでした。スポーツとはかくも強烈な思い

出を、心に宿してくれる大変素晴らしいものであると、改めて認識をいたしました。

また、当日は当クラブの最高重鎮であります、油井孝一郎先生（94歳）もお元気に出席をしていただきました。当時「おい、小平、レスリングを佐久でも広めるぞ。しっかりやれ。」この言葉を私は忘れたことはありません。深く心に刻み30年間展開してまいりました。

クラブ創部の理念であります、「心身の健全な育成を図り、全身運動を活発に行い、基礎体力の向上を目指す。」であり、現在でも、脈々と継続していることを確信しました。最後になりますが、10年後と云われている2巡目長野国体に向け



（佐久市レスリング協会会長） 小平 学

た選手の育成をしていきたいと考えています。佐久市体育協会レスリング部

編集後記

関係者各位の皆様方のご協力とご理解によりまして、今年度第二号通算第二十一号の機関紙を発行することができましたことを心からお礼申し上げます。

今年の冬は、県内に於いてながの銀嶺国体が開催されました。長野県関係の選手の活躍に、体育協会の運営にかかわる一人として感動を覚ええました。

市民の体力向上と健康増進の為、本年度も各競技部の皆様のご協力により寄与できましたことを厚くお礼申し上げます。

日頃（特非）佐久市体育協会にご支援ご協力いただいている賛助会員の皆様方に感謝申し上げます。これからも（特非）佐久市体育協会として、佐久市のスポーツ振興の中核として、市民のスポーツに努力していく所存ですので、ご協力の程よろしくお願い致します。

編集委員長 丸山俊雄